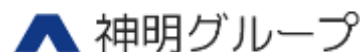


2017年3月9日

ニュースリリース



会社名：株式会社 神明  
代表者名：代表取締役 藤尾益雄  
問合せ先：グループ商品本部 若尾  
(TEL03-3666-7760)

## 中国向けの日本産精米輸出について

このたび、当社としては初めて中国に日本産米「富山県産こしひかり 2 kg」の製品を輸出いたしました。原料には、富山県 JA みな穂管内で生産された平成 28 年産コシヒカリを使用し、2kg の袋詰め精米製品を年間 50t 輸出することを目指して、すでに 1 月に横浜港から大連港へ 12t を輸出、3 月下旬に 30t を追加輸出する予定です。

販売は、神明のグループ子会社である成都栄町有限公司が担当し、主に富裕層を販売ターゲットとした北京・上海・成都の日系食料品小売店や百貨店を中心に展開を予定しています。価格は多くの消費者が手に取りやすいよう、kgあたり 1,200～1,500 円に設定する予定です。まず 3 月 9 日から成都イトーヨーカ堂 7 店舗での販売を皮切りに、中国資本の量販店への拡販も目指してまいります。

神明グループは、「お米を通じて、日本の素晴らしい日本の水田、文化を守る」ことを企業理念の一つに掲げており、2008 年の輸出開始以来、一貫して優れた日本産米の海外向け発信を続けており、29 年 3 月期は過去最高の約 3,000 精米トン輸出する見込みです。このたびの中国向け日本産米輸出の開始を契機に、これからもより一層多くの国へ日本産米の輸出拡大を推進すると共に、海外の消費者に美味しい日本の食文化を広めていくことに努めてまいります。

